

# 指定管理者総括調書（令和元年度）

施設名	サン・アビリティーズおおむた		
担当部署	保健福祉部 健康福祉推進室 福祉課	電話番号	0944-41-2663

## I 指定管理者の情報

指定管理者名及び代表者名	特定非営利活動法人 大牟田市障害者協議会 理事長 叶 義文		
指定管理者の所在地	福岡県大牟田市新栄町16番地11の1		
指定期間	平成29年	～	令和3年
		選定方法	公募
指定管理者種類	<input type="checkbox"/> 市内企業 <input type="checkbox"/> 市外企業 <input checked="" type="checkbox"/> NPO・ボランティア団体等 <input type="checkbox"/> コミュニティ組織等 <input type="checkbox"/> 財団法人・社団法人・社会福祉法人・医療法人・学校法人等 <input type="checkbox"/> その他		
業務の範囲	①障害者等の教養、文化及びスポーツの振興に関すること ②障害者等の教養、文化及び体力の向上の指導及び助言に関すること ③障害者等の機能回復及び健康の増進に関すること ④障害者等の職業、福祉等の情報の提供に関すること ⑤その他サン・アビリティーズおおむたの設置目的を達成するために必要な事項		

## II 施設の情報

所在地	大牟田市大字手鎌1380-3			施設 の 設 置 目 的	障害者等の文化活動やスポーツの振興、健康の増進を図るとともに、障害者等の交流等の場を提供し、障害者等の福祉の増進に寄与する。
設置年月	昭和59年11月	増改築年月	無		
施設の設置根拠	大牟田市障害者等文化体育施設条例				
施設の概要	敷地面積	4,794	m <sup>2</sup>		
	延床面積	1,582	m <sup>2</sup>		
	構造 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)、平屋建 開設 昭和59年11月				
実施事業の概要	休館日	月曜日外	開館時間	午前8時30分～午後9時30分	
	市指定事業	①業務の委託に関すること ②利用の許可等に関すること ③施設等の維持及び修繕に関すること			
	自主事業	①年間行事に関すること ②サービスの向上に関すること ③その他取り組みに関すること			
料金	利用料金制度	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無			

## III 施設の利用状況

施設利用状況等の推移	区分		H29年度実績	H30年度実績	R元年度実績	R2年度実績	R3年度実績
	開館日数	単位	日	295	292	291	
施設の総利用者数等	単位	人	45,116	42,465	47,593		
個別事業における利用状況等の推移							
利用料金収入	施設の利用料金収入	単位	千円	963	942	1247	

IV モニタリング結果  
管理運営評価シートの結果

評価結果	224点 / 285点	<table border="1"> <tr> <td>I 施設の運営</td> <td>116点 / 150点</td> </tr> <tr> <td>II 施設の管理</td> <td>96点 / 120点</td> </tr> <tr> <td>III 継続性・安定性</td> <td>12点 / 15点</td> </tr> <tr> <td>IV その他</td> <td>0点 / 0点</td> </tr> </table>	I 施設の運営	116点 / 150点	II 施設の管理	96点 / 120点	III 継続性・安定性	12点 / 15点	IV その他	0点 / 0点
	I 施設の運営		116点 / 150点							
II 施設の管理	96点 / 120点									
III 継続性・安定性	12点 / 15点									
IV その他	0点 / 0点									
	(平均点: 4.0点)									

モニタリング項目に関するコメント

	コメント
I 施設の運営	利用者アンケートで出された意見とその回答を施設に掲示し、利用者のニーズに対応している。会話を行うことが難しい方のために、窓口ホワイトボードを設置し筆談ができるように配慮した対応をしている。施設の運営に関して問題ないと判断する。
II 施設の管理	施設及び設備の維持管理が適切に行われている。災害時の聴覚障害者への対応として、説明付きのイラストを準備したり、勤務の人数に応じた対応フローチャートを準備するなど、緊急時の対応の改善に取り組んでいる。施設の管理に関して問題はないと判断する。
III 継続性・安定性	財務諸表からも、今後も適切なサービス提供が行える状態であると判断する。
IV その他	

総 評

施設の運営に関しては、利用者アンケートで出された意見とその回答を施設に掲示し、利用者のニーズに対応している。会話を行うことが難しい方のために、窓口ホワイトボードを設置し筆談ができるように配慮した対応をしている。  
施設の管理は、施設が老朽化しているが、維持管理が適切に行われている。災害時の聴覚障害者への対応として、説明付きのイラストを準備したり、勤務の人数に応じた対応フローチャートを準備するなど、緊急時の対応の改善に取り組んでいる。  
総合的に判断して適切に管理されていると判断する。